



人生の先輩方から学んだ「つながり」

先日の総合学習の時間に「生き方教育講演会」が行われ、4名の講師の方から貴重なお話を聴くことが出来ました。4名の講師の方はそれぞれ異なる職種でありましたが、共通のキーワードがありました。それは、「**つながり**」でした。自分が毎日一生懸命に向き合っている仕事か、どこかでいろいろな人々との「つながり」を作っていること。また、その「つながり」から、あいさつや笑顔を大切に行っていることや、失敗を恐れずに夢に向かっていくこと、上には上がいることを知って自分の技術をさらに磨いていること、迷ったら原点に戻って丁寧に生きていくこと...など(今の押原中の1年生にとって、とても参考になるお話ばかりでした。そして、

話を聴いているみなさんの顔や目は真剣そのものでした。また、お話の中で「今過ごしている時間が」「未来につながる時間」という言葉がありました。ぜひ、自分の未来のために、今からの時間に意味を持たせて、大切にしてほしいと思います。

単に「仕事をお願いする人」「仕事を受ける人」という考え方ではなく、仕事のワケを超えて「つながる・広がる可能性がある」と考える。「パートナー」として縁を大切にしたい。これはどの仕事でも通じることです。中学1年生の今から、友人はもちろんクラスメイトや先輩、後輩、先生たちとの時間を「未来につながる時間」と考えながら過ごすと毎日がいよいよ面白くなると思います。
～山田先生の資料より～



4チャイルドフット・Erinaさん



塩澤政博さん



長澤 斉さん



山田耕三さん

<みなさんの感想から>

- 私は「つながり」を大切にしていきたいと思います。失敗しても次につなげる。未来につなげる。笑顔の輪をつなげる。人とつながる。このことを教えていただきました。
- お話をきいて、今までの自分にはなかった考え方や感じ方を学びました。夢や自分のやりたいことは、1つのやり方だけではなく、いろいろな方法で実現できるということが分かりました。
- 僕には夢がありました。諦めかけていました。でも、お話をきいて、もう一度挑戦してみようと思っ
ました。
- お話をきいて、出会えた一人一人の大切な仲間の方々とのつながりを常に感じて大切にしていこうと思えました。そして、考えて何かを行動しようと思えるバネになりました。
- 人とつながるときには、あいさつや笑顔を心がけていきたいです。今過ごしている時間は未来につなげると思えば、どんなことでも頑張ることができるような気がしました。
- 私は将来の夢は決まっていなくても、お話をきいて、ちよとでもいいから考えようと思っ
ました。今自分に何ができるのか、一生懸命に考えてみるのもいいかなと思っ
ました。生き方とか、自分の未来とか、今このときにかかっていると思うので、毎日丁寧に過ごしていこうと思っ
ました。

<講師のみなさま>

- 山田耕三さん：神奈川県や東京のデザイン会社や出版社にて企業などのサインデザインを
作成。地元に戻りフリーデザイナーとして活躍中。イベントの告知ポスターなどを作成し、
地元へ貢献している。
- 塩澤政博さん：県で墨ドクター資格の第1号！匠の技全国選手権で優秀賞を受賞。
全国技能グランプリで3位になるなど、全国でもトップクラスの腕を持つ職人。
- チャイルドフード・Erinaさん：アーティストを目指して上京し、様々な体験や経験を通して今日の
活動に至っている。ラガワークやトップ・ホームズなど地元企業のCMソングなどを担当している。
- 長澤 斉さん：中央市のル・ヴァンというパン屋さんの責任者。障害のある方々が生き生きと
働ける場として先駆者的なパン屋さん。就労を目指す人を対象に、仕事に必要な
知識やマナーに関する学習会や企業見学なども行いサポートをしている。